

## 市民参加に関する啓発冊子（仮称）について

### 1 作成する冊子のイメージ

- (1) 市民活動を行ううえで必要な一般的な情報をまとめたもの  
⇒ 知識の提供
- (2) 市民活動において実践できるマニュアルのようなもの  
⇒ 技術の提供
- (3) 市民活動の面白さや心構えを伝え、活動を始めるきっかけづくりとなるもの  
⇒ きっかけの提供

### 2 作成に当たってのポイント

- (1) 具体的なエピソードを盛り込んだ、読んで面白いものとする。
- (2) 稀有な成功事例だけを紹介するのではなく、広く地域が抱えている課題や悩み等を分析し、その解決策を提供できるものとする。
- (3) 市民の活動の様々な段階に対応したものとする。
- (4) 市民の生の声を反映させたものとする。

### 3 他都市の事例

- (1) 「身近なまちづくり実践マニュアル」／「身近なまちづくりのすすめ」

ア 作成主体 三重県，三重県身近なまちづくりサポート会議

イ 発行時期 平成17年7月

イ 発行部数 1500部／1万部（ホームページ上で随時配信）

ウ 概要・特徴

地域で住民自治に関わる活動を行う住民や市町担当者により設置された「三重県身近なまちづくりサポート会議」が、平成17年9月に自治会等に対するアンケートを実施し、その調査報告を提案としてまとめたもの。

- (2) 「自治会活動ハンドブック」／「市民公益応援ガイド」

ア 作成主体 福岡市，福岡市自治協議会等7区会長会（監修）

／福岡市，市民公益活動推進のための共働のあり方検討会

イ 発行時期 平成18年4月

ウ 発行部数 1万1000部／6000部（ホームページ上で随時発信）

エ 概要・特徴

地域自治や地域の課題解決に市民が積極的に取り組めるよう、2種類のガイドブックを作成。地域活動に意欲のある市民には「市民公益ガイドブック」で様々な参加形態を紹介することで活動を促し、地域自治活動を担う市民には「自治会活動ハンドブック」で運営方法や防災、防犯などの実際の場面で役立つノウハウを提供している。

(3) 「地域活動 ちえぶくろ～地域活動を推進していくために～」

ア 作成主体 神戸市，神戸市地域活動推進委員会

イ 発行時期 平成17年5月（随時ホームページ上で更新，今年度中に改訂予定）

ウ 発行部数 1500部

エ 概要・特徴

これから地域の課題を解決するために取り組もうとする市民，実際に地域活動を実践している市民，地域活動を進める職員などの手引きとして作成。市民が地域の課題に気づいたとき，課題解決のため，どのような団体に，どのような方法で具体的な地域活動につないでいけばいいのか，更に地域活動をうまく進め活発化していくには，どのように取り組んでいけばいいのかを活動事例を盛り込みながら解説している。